

■ 令和4年度 銀の鈴幼稚園自己評価報告書

(1)評価実施日 令和5年3月22日(水) 自己評価 調査書回収後集計

(2)実施対象 銀の鈴幼稚園本務教諭9名 回答数9名 回収率100%

(3)実施方法 自己評価項目の設問に4段階で答える。
1十分にできた 2.できた 3あまりできなかった 4できなかった

(4)結果集計による評価

各項目を集計し、比率を公表する。75%以上を評価上「良好」とする。

以上の結果を、3月17日、年度末会議において下記の回答分析を共有し、後日行われる学校関係者評価とともに、ひとり一人の教育保育に携わる課題を認識し、教育活動の充実と質向上へとつなげていくことを目的とする。

(5)教育目標

「みほとけさまを中心につよく、あかるく、げんきにのびる」

日々の教育は幼稚園教育要領で目指す「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」という幼児教育のバランスをもとに幼児教育の原理、科学、技法、心理的働きかけ等を、日々の具体的な教育案に反映する。

その教育案を具体的な週案日案として計画しながら、願われる子ども像に近づけるよう、指導支援を行う。またご家庭への理解と協力をお願いし、保護者の皆様の幼稚園生活や行事への参加を呼びかけ、幼稚園一子ども一家庭の「つながり」を大切にして保育教育に取り組むこととする。

【重点項目】

1. その子にふさわしい発達を身につけ、自己肯定感をほぐす。

安心感を前提に、他者と協力して毎日を楽しみながら喜怒哀楽をたくさん経験し、その子どもにふさわしい、その子ども独自の発達を受け入れ、尊重して、遊びや成長を支援する。

2. 生活の中で支え合い、協力しあうことで、社会性、協調性をもつ。

生活習慣を身につけること、十分に自己発揮できるあそびに没頭すること、一定のルールの中で協調したりがまんしたりすることを重ね、緊張や自律と穏やかな気分の繰返しの中で、先生、お友達との関係を知り社会性を身につける。

3. 自分の心やイメージを感じ取り、情操と感謝をもてる子ども

銀の鈴幼稚園では、仏教の教えを背景とした幼児教育を行う。

《生命尊重》「皆かけがえのない一人ひとりであることを自覚する」

《報恩感謝》「自分への恵みに感謝してその恵みに応えていく。」

《和合精進》「人はつながりの中で生きる・思いやる・認め合う・ささえあう」

という仏教の教えをもとにした幼稚園生活を営み、目に見えない自分の内面と出会い、命のつながり、時間や空間の不思議さ、敬虔さを抱ききかけをつくる。また様々な場面で感謝の気持ちをもって過ごしていく。

4. 令和4年度は世田谷区保育実践コンパスに基づき「実践コーディネーター事業」に参加し、言葉かけの記録をもとに、子ども達への言葉かけの内容を振り返ることをテーマにした園内研修も実施した。

(6)設問並びに回答の比率 (1+2 肯定的解答 84.3P 3+4 否定的解答 15.7P)

1.全般について

- | | | | | |
|--|-----|-----|-----|-----|
| ① 園の教育目標や方針、仏教保育の意味を理解し保育の中に取り入れようとしたか。 | 1+2 | 89P | 3+4 | 11P |
| ② 幼稚園教育要領を理解し、子どもの主体性を導く様な働きかけをすることができましたか。 | 1+2 | 89P | 3+4 | 11P |
| ③ 子どもの動き、子どもの興味や関心を考慮し、天気など様々な場面をイメージして指導計画を立案することはできましたか。 | 1+2 | 89P | 3+4 | 11P |
| ④ 前例ばかりに依拠することなく、時代に合った新しい保育の方向を取り入れていますか。 | 1+2 | 67P | 3+4 | 33P |
| ⑤ 子ども達・保護者にはいつも明るい態度で挨拶することはできましたか。 | 1+2 | 89P | 3+4 | 11P |
| ⑥ 自分の保育を振り返り、反省点や改善点を見付け次へ生かそうと努力していますか。 | 1+2 | 89P | 3+4 | 11P |

2.子ども達とのかかわりについて

- ⑦ 子ども達や保護者に対して丁寧な言葉遣いで対応出来ましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑧ 子ども達の呼び方は適正でしたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑨ 子どもの間違いにも禁止語や命令語はなるべく避け、肯定的な物言いで悪いことを伝えるときにも子ども自身が考えられる様にしてあげられていましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑩ 登園時には必ず視診を心掛け、保育中の子ども達の体調の変化(顔色・表情・食欲)に気づいたりする様に注意し、対応することは出来ましたか。 1+2 78P 3+4 22P
- ⑪ 子どもの身体に虐待によるあざや傷がないか時々チェックしましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑫ 不適切保育と呼ばれる内容について、意識し自分の見直しをしましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑬ 子どもの気持ちを考えて、一人ひとりに合った対応を心掛けられましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑭ 子どもの喜び・悲しみ・不満感を共有共感してあげることは出来ましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑮ 同じ年齢であっても個人差があることを理解し、子ども同士が繋がりがあえる様に関わることは出来ましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑯ 一人ひとりの発達を理解した上で見通しを持って課題を見付けてあげられましたか。 1+2 78P 3+4 22P
- ⑰ 自然の事象など保育に取り入れ、活かすことは出来ましたか。 1+2 78P 3+4 22P
- ⑱ ケンカも育ちの場と考え、見守りや危険が認められた際の仲介など、その時の状況や子どもの状態に合わせ対応を変えることは出来ましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑲ 自分のクラスの子もだけでなく、様々な子どもの様子や情報を職員全体で共有し、見守ったり関わったりする様にしていましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ⑳ 結果よりも子どもがその出来事の課程を楽しんで、頑張ってきた姿を認められる様な保育をしてられましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉑ 特別支援を必要とする子ども達の発達を考慮した上でその子どもに応じた配慮を心掛けましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉒ 子どもに関する専門性を高めるための研修会や W ショップなどに積極的に参加されましたか。 1+2 44P 3+4 56P

3.保育・行事の企画。準備。

- ㉓ 新型コロナ下で衛生的な環境、感染拡大予防を行いましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉔ 固定遊具やその他の遊具の安全に留意し、定期的に目視で点検するなど危険箇所がないか把握しましたか。 1+2 79P 3+4 22P
- ㉕ 園の備品など大切に使うことは出来ましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉖ 保護者・保育者からの伝言も正確に相手に伝えられましたか。 1+2 78P 3+4 22P
- ㉗ 教職員全員でひとつのチームであることを意識して仕事をする事が出来ましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉘ 子どもの対応に困った時、関わり方や解決方法を教職員間で話し合うことは出来ましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉙ 保育のプログラムの臨機応変な変更なども教職員間で話し合い、実施できましたか。 1+2 77P 3+4 22P
- ㉚ 行事を行う際、教職員間で十分に話し合い、共通理解をはかれましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉛ 教職員会議の場で自分の考えを発言することは出来ましたか。 1+2 66P 3+4 34P

4.保護者や地域との関り

- ㉜ 保護者からの質問や相談に適切に応えられましたか。一人で判断出来ない事に対しては職員間で話し合っ伝える様にしていましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉝ 個人情報の取り扱いを十分に理解し、取り扱っていましたか。又、保護者のプライバシーや情報、噂話などむやみに口外することはありませんでしたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉞ 保護者からのクレームや、適正な要望事項に対処して対応し、チーム共有できましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㉟ 保護者との距離感を保ち、公私混同せずに関われましたか。 1+2 89P 3+4 11P
- ㊱ 子どもがケガをした時などその状況と処置を保護者にわかりやすく伝えられましたか。又、その後の様子を尋ねたり、園での様子も保護者に伝える等、必要な事後処置をしましたか。 1+2 100P 3+4 0P
- ㊲ 地域の繋がりも大切であることを認識し積極的に挨拶や交流の機会を持ってましたか。 1+2 67P 3+4 33P

(7) 総合自己評価結果 84. 3ポイント

令和4年度後半は新型コロナウイルスが収束に向かい、感染者も減り安定した教育活動に向かうことができた。その反面、コロナで変更縮小などを行った保育内容や行事について、再びその内容や実施方法を再検討する機会が多かった。また入園児3歳児数が約半分に減少し教職員の士気が下がらないように、皆で存続に向けての方策を話し合うことができた。

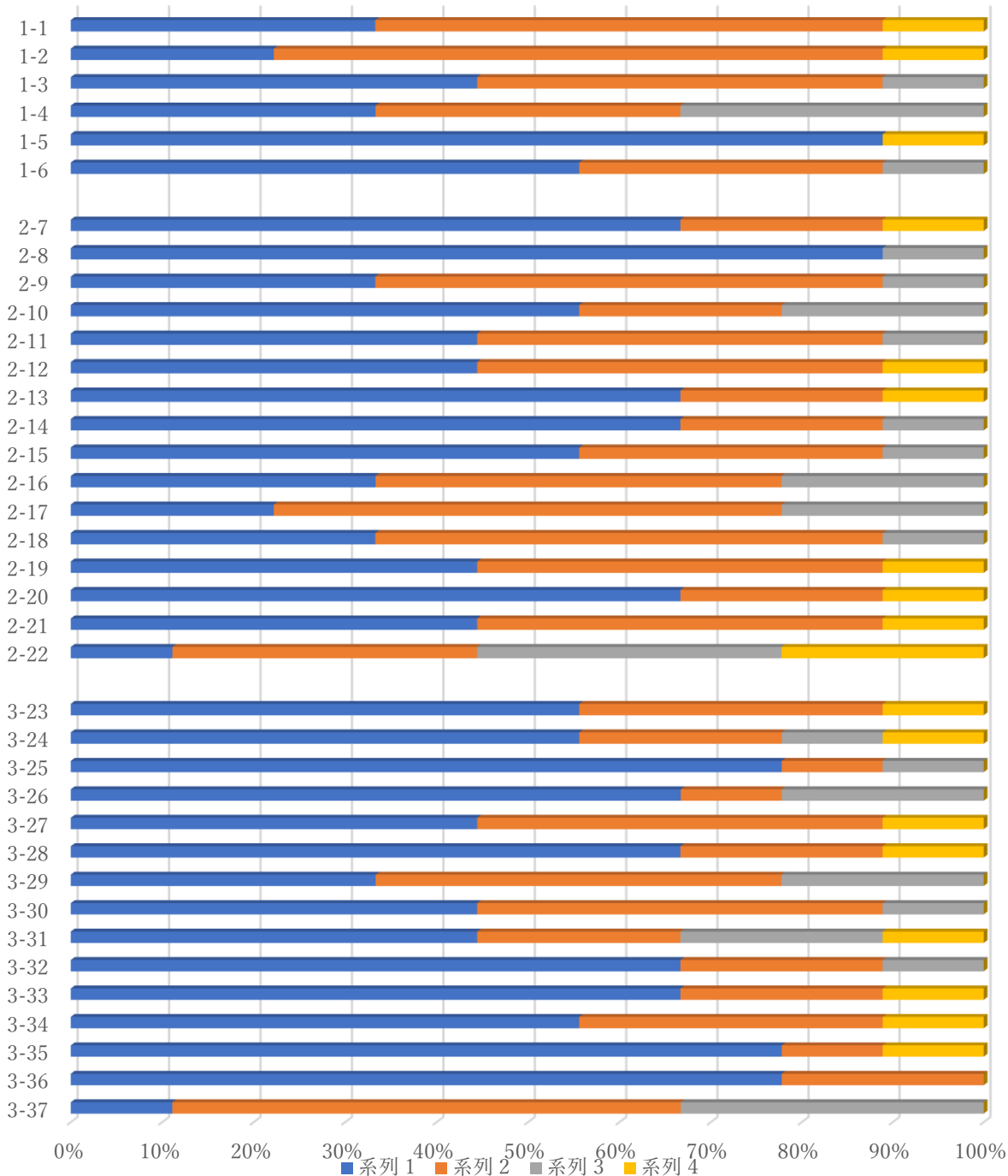
教育活動についてはおおむね良好である。これからも連絡、報告、相談を密にして教育案をもとに実施をしていく。その中で、**赤文字ポイント**にも表れているように、新たに改定された幼稚園教育要領をもとにした、保育内容の見える化、保護者への伝達、主体性をもとにした教育、

対話的教育などへの新たな取り組みを苦手としている。前例に依拠しがちな教育活動の姿勢を改善しなければならない。研修参加などを経て、新たな幼児教育や保育の専門性、知見などを積極的に学び、前例ばかりに依拠しない、新たな教育傾向への取り組みが必要である。自己評価からは前例主義、発達理解、研修不足、臨機応変さの足りなさなどが回答されている。これらの課題を乗り越えるためにも、チームとしての方向性が今一度認識されなければならないと考える。

令和4年度 自己評価回答比率グラフ 総合平均ポイント 84.3

肯定的 1~2

否定的 3~4



■ 令和4年度 銀の鈴幼稚園関係者評価報告書

(1)評価実施日

令和5年3月28日(火) 関係者アンケート回収

(2)実施対象

令和4年度在籍児保護者・無作為25名 学校評議員5名 回答者28名 回収率93%
令和5年4月11日(火)園長・幼稚園評議員3名・保護者代表2名 評価委員会開催

(3)実施方法

「幼稚園における学校評価ガイドライン」をもとに重点項目・設問等を設定
評価項目の設問に5段階で答えた関係者評価アンケートをもとに実施。

1 わからない 2 思わない 3 どちらともいえない 4 思う 5 すごく思う

(4)結果集計による評価

各項目を集計し、比率を公表する。70%以上を評価上「良好」とする。

以上の結果を、3月17日、年度末会議において自己評価結果と共有し、銀の鈴幼稚園における教育保育に携わる課題を認識し、教育活動の充実と質向上へとつなげていくことを目的とする。

教育目標、重点課題については自己評価報告書参照。

(5)設問並びに回答の比率（肯定的解答・4+5 71.2P 否定的解答・2 5.5P その他 1+3 23.3P）総合評価 71.2 P

1.教育内容について

- | | |
|--|------------|
| ① 教育内容や教育課程、教育案などの編成は適切である。 | 4+5 73.9P |
| ② 子ども達の「やりたい」を尊重し、子どもの主体性を導く働きかけをしている。 | 4+5 69.6 P |
| ③ 教育、保育を通して、子どもの自己肯定感や意欲、協調性、社会性が高まっている。 | 4+5 73.9 P |
| ④ 教育、保育を通して、その子どもの姿や年齢なりの発達や成長を身につけている。 | 4+5 73.9 P |
| ⑤ 在籍時の教育、保育を通して、子どもに感謝の気持ちや情操、感性が育まれている。 | 4+5 78.2 P |
| ⑥ 子どもにとって保育日数、保育時間は適切である。 | 4+5 73.9 P |
| ⑦ 子どもにとって施設設備、遊具、教材等は適切である。 | 4+5 78.3 P |
| ⑧ 子どもにとって行事の時期や回数、内容は充実している。 | 4+5 78.2 P |
| ⑨ 友達との関係性や、広がりを築くことができている。 | 4+5 78.3 P |
| ⑩ 次年度学年、小学校進学などへの接続は無理なく円滑である。 | 4+5 73.9 P |

2. 教職員について

- | | |
|--|-------------------|
| ① 教職員の言葉遣いは適切である。 | 4+5 65.2 P 21.7 P |
| ② 子ども達への言葉かけは禁止語、命令語などの言葉かけではなく、子どもに配慮されたものとなっている。 | 4+5 60.8 P 17.4 P |
| ③ 子どもの気持ちを理解し、子どもの喜びや意欲、悲しさや不満感等に共感している。 | 4+5 60.9 P 17.3 P |
| ④ 発達に課題のある子どもへ、支援意識がある。 | 4+5 69.6 P |
| ⑤ はきはきと明るい態度や笑顔で子ども達や保護者に接している。 | 4+5 73.9 P |
| ⑥ 子ども同士のケンカやトラブルに公平感を持って対応している。 | 4+5 69.5 P |
| ⑦ 安全意識、衛生意識をもって教育、保育に取り組んでいる。 | 4+5 69.5 P |
| ⑧ 教職員全体がチームとしてまとまって保育や教育、行事に取り組んでいる。 | 4+5 73.9 P |
| ⑨ 保護者から相談を受けやすい態勢をとっている。 | 4+5 73.9 P |
| ⑩ 保護者からの質問や相談に適切に対応している。 | 4+5 73.9 P |
| ⑪ 保護者に子ども達の様子をよく伝えている。 | 4+5 65.2 P 17.3 P |
| ⑫ 保護者からのクレームに対して適切に対応している。 | 4+5 68.2 P |

3. その他の事項

- | | |
|--|---------------------|
| ① 通知、メール配信、ホームページ、アプリ、SNSなどで幼稚園の様子が伝わっている。 | 4+5 69.5 P 17.4 P |
| ② 安全(防災防犯)意識、衛生意識をもって運営されている。 | 4+5 73.9 P |
| ③ 個人情報管理や守秘義務管理は適切に行われている。 | 4+5 78.2 P |
| ④ 不測の事態の際に情報配信などの対応は適切である。 | 4+5 65.2 P |
| ⑤ 預かり保育など子育て支援の態勢は適切である。 | 4+5 73.9 P |
| ⑥ 地域とのつながりを大切にしている。 | 4+5 56. P 5 26.1. P |

(7) 総合関係者評価結果 71.2P

幼稚園関係者評価はおおむね良好である。

しかし「どちらともいえない」「わからない」の解答が全体の 23%であり、この点は評価ランクをもうすこし厳密にすべきであったかもしれない。また設問項目にある「赤文字ポイント」は回答レベル「2・思わない」という否定的解答の比率である。

令和4年度は、年度末会議で意見の出た「言葉かけ」に着目して教育取り組みに意識化するように重点項目とした。

「子どもの思いをくみ取り聞き取る言葉かけ」として、①表情視線や行動から思いを推察 ②先回りせず反応を待つ ③聞き返す。聞き出す。④選択肢の提供 ⑤代弁したり言い換えたりして反応を見る ⑥その他 を働きかけの類型にして、A 子どもの姿、B 遊びの前後背景、C かけた言葉の内容、D 子どもの反応、E 保育者の分析 の内容で記録を取り、教育活動全体の言葉かけについて記録集積を行った。 それをもとに世田谷区乳幼児教育支援センターの保育実践コーディネーター事業とコラボして、洗足子ども短期大学の井上真理子先生による、意見ファシリテーション、アドバイスや園内研修を行った。

しかし取り組みの中で「保育者の子どもへの言葉かけ」に関する設問 2-①②③についての保護者や関係者からの否定的意見が若干多いことが気になる点である。教育目標にもある「自己肯定感」は保育者からの接触や言葉かけによって育つ面も多いことを考えれば、より一層の改善が必要である。

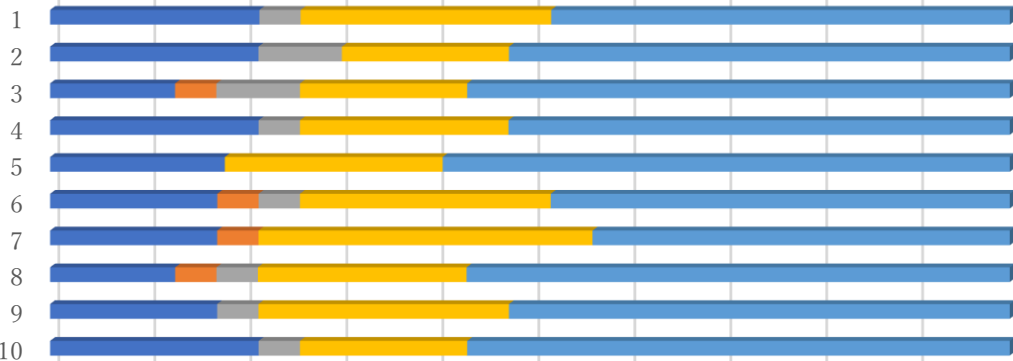
またドキュメンテーション発信に全保育者取り組んだが、低い評価が一部出ている点も検討を要する。幼稚園と地域との接点を有機的に連携できるような取り組みも今後考えていきたい。

令和4年度 幼稚園関係者評価回答比率グラフ 総合平均ポイント 71.2

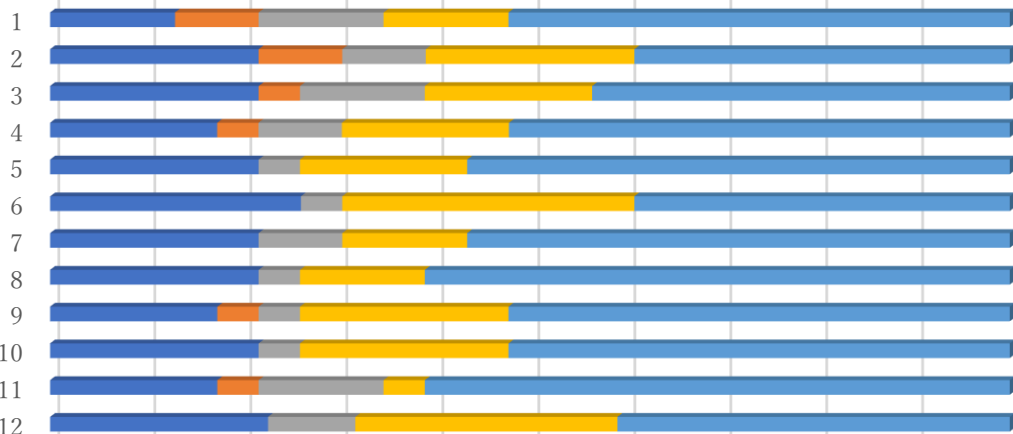
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

1.わからない 2.おもわない 3.あまりおもわない 4.思う 5.すごく思う

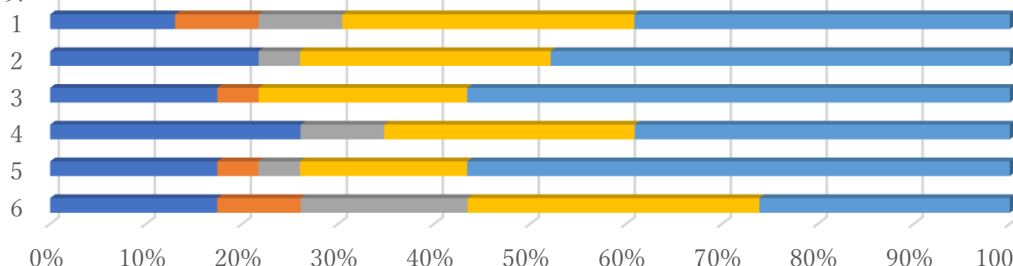
(1) 教育について



(2) 教職員について



(3) その他の事項



アンケート自由記述

*アットホームでどの先生ともお話しやすく、あたたかい幼稚園でした。

*時代の変化を柔軟に受け止めて対策に取り組んでくださっていました。保護者の負担も軽く、また明示されたもの以上ではな
いため、3年間を通じて無駄な心配等もなく過ごせました。ありがとうございました。

*発達支援について、これほどキチンと説明をして、支援してくれる幼稚園はあまり聞いたことがないです。療育先でお義母様
方に幼稚園のことを話すと、介助の先生ってなんですか？と幼稚園側に言われることもあったという話も聞きました。

*預かり保育はウェブで申請できるようになりとても便利でした。また支払いもウェブでお知らせ後、引き落としなのでとても助かり
ました。毎月のおつかい袋経由のお支払いも引き落としになるともっと便利だと思いました。

*先生方のお人柄含め、とても会話や相談をしやすく、親の気持ちとしても安心できる環境でした。ありがとうございました。

*行事など親の負担が軽くなるよう配慮していただけた点。

*幼稚園に通う事で、お友達と関わりながら学ぶ事ができ、心の成長に繋がりました。行事毎に子供達だけでなく、やはり先生
方の頑張りのお陰で、日程までに仕上げてくる事に、毎回驚かされました。幼児教育の素晴らしさを実感しております。有難う
ございます。

*行事にしても、席の位置にしても、ピンクやブルーといった目印のあるロッカールームや、座布団で自分が見やすい席になっ
ているのも。全て、子供達に分かりやすく、幼稚園を楽しめる工夫が、幼稚園を見るだけでも、分かります。

*ふたり、お世話になりましたが、銀の鈴幼稚園にしてよかったなあと、子供たちが小学校にあがった今、振り返ると、とても思い
ます。

*少子化の中、園長、理事長のリーダーシップで地域の幼児教育を存続させてほしい。国でも少子化支援が始まるので、行政
や議会に運営の補助金や支援をお願いしたら。。

*子供が自分らしく、そのままを受け入れて頂けて、安心して過ごせました。

*加配の先生の配置など発達支援にも力を入れてくださっている。

以上